

# 業績の概要

## ■ 単体決算

### 主要な単体経営指標の推移

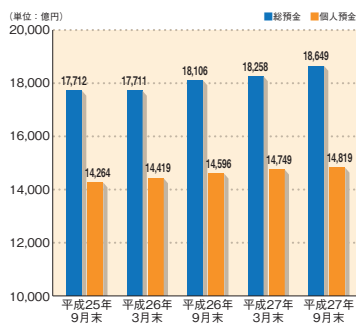
回次 決算年月	単位	第109期中間	第110期中間	第111期中間	第109期	第110期
		平成25年9月	平成26年9月	平成27年9月	平成26年3月	平成27年3月
経常収益	百万円	20,340	19,979	18,488	39,332	40,723
経常利益	百万円	6,347	5,063	4,589	11,976	12,312
中間純利益又は当期純利益	百万円	3,866	6,413	3,880	12,672	12,459
資本金 (発行済株式総数)	百万円 (千株)	38,653 (普通株式 326,564) (第一種優先株式 1,320) (第二種優先株式 175,000)	38,653 (普通株式 358,469) (第一種優先株式 620) (第二種優先株式 175,000)	38,653 (普通株式 371,802) (第一種優先株式 -) (第二種優先株式 175,000)	38,653 (普通株式 343,231) (第一種優先株式 620) (第二種優先株式 175,000)	38,653 (普通株式 371,802) (第一種優先株式 -) (第二種優先株式 175,000)
純資産額	百万円	108,124	125,040	136,599	117,635	136,257
総資産額	百万円	1,930,608	1,999,704	2,131,029	1,944,482	2,058,026
預金残高	百万円	1,771,211	1,810,660	1,864,970	1,771,112	1,825,808
貸出金残高	百万円	1,288,848	1,310,939	1,339,226	1,302,529	1,330,665
有価証券残高	百万円	505,666	532,793	540,520	521,402	552,829
単体自己資本比率 (国内基準)	%	10.05	10.73	11.05	10.45	10.76
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	人 [人]	1,447 [518]	1,455 [522]	1,497 [519]	1,406 [518]	1,417 [518]

(注) 1. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。  
 2. 単体自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。なお、平成26年3月からは、バーゼルⅢを踏まえた新基準に基づき算出しております。

### 預金

預金は、前年度末比391億円増加の1兆8,649億円となりました。

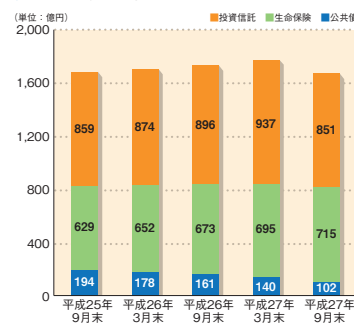
● 預金残高の推移



### 預かり資産

投資信託は、195億円の販売を行い、純資産残高は前年度末比85億円減少し、851億円となりました。一方、生命保険は20億円、公共債は4億円の販売・募集を行いました。

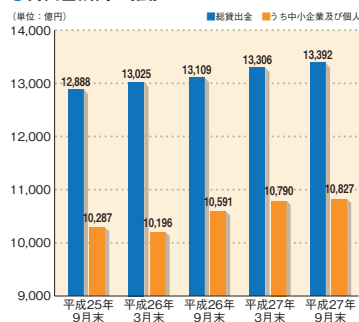
● 預かり資産残高の推移



### 貸出金

貸出金は、前年度末比85億円増加の1兆3,392億円となりました。

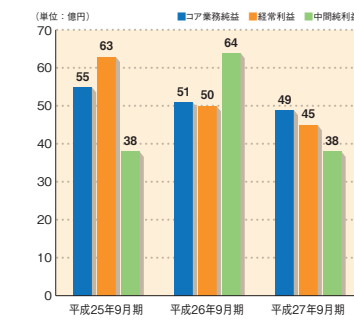
● 貸出金残高の推移



### 収益面

コア業務純益は49億円を計上し、経常利益は45億円、中間純利益は38億円となりました。

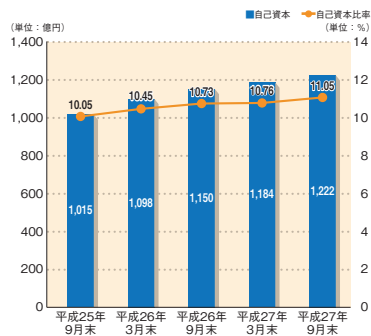
● 利益の推移(単体)



## 自己資本比率

自己資本比率は、平成26年3月期よりパーゼルⅢ国内基準にて算出しており、前年度末比0.29ポイント上昇の11.05%となりました。

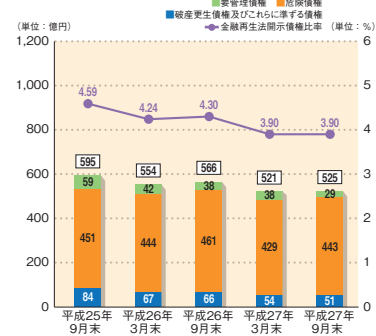
●自己資本比率



## 不良債権

金融再生法ベースの不良債権比率は、前年度末同水準の3.90%となりました。地域金融機関として、お客様の実態把握に努め、経営改善に向けた支援体制の強化と信用リスク管理に努めております。

●金融再生法開示債権残高及び比率の推移



※金融再生法開示債権比率は、総与信に対する金融再生法開示債権の比率です。  
 ※東和フェニックス(株)との合算の金融再生法開示債権残高は、東和フェニックス(株)が平成26年11月12日付にて解散が決議され、現在、債権残高がないことから、銀行単体のものと同額となります。

## 連結決算

## 主要な連結経営指標の推移

連結会計期間 決算年月	単位	平成25年度中間	平成26年度中間	平成27年度中間	平成25年度	平成26年度
		平成25年9月	平成26年9月	平成27年9月	平成26年3月	平成27年3月
連結経常収益	百万円	21,991	21,415	20,088	42,534	43,622
連結経常利益	百万円	6,419	5,042	4,644	12,399	12,313
親会社株主に帰属する中間純利益 又は親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	3,867	6,449	3,871	12,907	12,440
連結中間包括利益又は連結包括利益	百万円	2,533	8,403	1,571	12,312	19,154
連結純資産額	百万円	109,799	127,861	137,946	120,456	137,597
連結総資産額	百万円	1,927,764	1,996,218	2,133,087	1,941,877	2,060,418
連結自己資本比率 (国内基準)	%	10.25	11.03	11.15	10.70	10.86

(注) 1. 当行及び国内連結子会社の消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。  
 2. 連結自己資本比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国内基準を採用しております。なお、平成25年度からは、パーゼルⅢを踏まえた新基準に基づき算出しております。  
 3. 「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)等を当中間連結会計期間から適用し、「連結中間(当期)純利益」を「親会社株主に帰属する中間(当期)純利益」としております。

## セグメントの業績

セグメントの業績につきましては、銀行業のセグメント利益は46億1百万円、リース業のセグメント利

益は1億1百万円、その他のセグメント利益は△45百万円となりました。

## キャッシュ・フロー

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加などにより541億8百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券

の償還などにより108億3百万円の収入となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより12億51百万円の支出となりました。